

第6回ふすまの下張り文書はがし作業

ボランティア募集

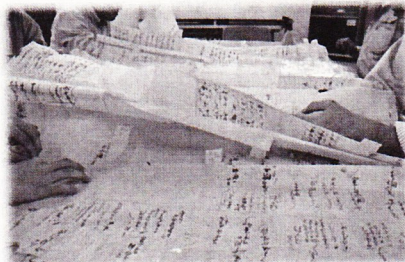
“下張り文書”を知っていますか？

襖（ふすま）や屏風などの下張りに、昔は古証文や大福帳を解体した反故紙を使用していました。

そのため、下張りをはがすと古い時代の古文書が発見されたりします。これを下張り文書といいます。

下張り文書を整理するにはまず、古文書を一点一点、はがしていかなければなりません。そのお手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。

古文書を読む必要はありませんので、どなたでもご参加いただけます。



〈開催日時〉

平成27年5月15日（金）16（土）の2日間

午前の部 10:00~12:30 午後の部 13:30~16:00

〈作業場所〉

中央地域振興センター・コミュニティホール（尼崎市役所開明庁舎2F）

〈募集人数〉

各部10名（午前・午後・一日参加を選んでいただきます）

〈作業上の注意〉

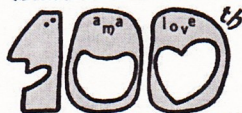
- ・ 文書が少し汚れていますので、作業しやすい服装でお越し下さい。
- ・ 必要な技能等はありませんが、少し細かい作業になります。根気の必要な作業です。

〈お申込み・お問合せ〉

地域研究史料館まで直接が電話・Emailでお名前・電話番号・参加希望日（午前・午後）を記入の上お申し込みください。5月7日（日）より参加受付いたします。

当日は作業の見学もできます。見学にはお申し込みは要りませんので、ご自由にご見学ください。（お昼休み〈12:30~13:30〉は除く）

知れば知るほど「あまがさき」♡



Happy100th anniversary Amagasaki

主催 尼崎市立地域研究史料館

共催 尼崎市市民運動中央地区推進協議会

申込・お問合せ先 尼崎市立地域研究史料館

（9:00~17:30 火曜・祝日休館）

T E L : (06) 6482-5246

Email : ama-chiiki-shiryokan@city.amagasaki.hyogo.jp